

フォロー follow [英] 他動詞  
follow up [英]

「まず、これだけは」

A 意味 不都合な事態や失敗を、そのまま終わらせないように、言動で補うこと。

①動詞:フォローする

例文	後輩の失敗をフォローするのが先輩の役目です。	補う	援護する		
	テニスや卓球のダブルスはシングルスとはちがいで、ペアでお互いのミスをフォローしあえる。	補う	援護する		
	私が先にみんなの前で説明しますから、もし足りない点があったら、後でフォローしてくださいね。	補う			
	クラスの中で孤立している児童をフォローすることも大切だ。	支援する	援護する	かばう	
	首相は、大臣の失言に対して、「大きな問題ではないと思う」とフォローした。	援護する	かばう		
	私が無断で欠席したとき、友達が先生に「昨日熱があると言っていました」とフォローしてくれた。	援護する	かばう		
	ライトのミスをセンターがフォローして、アウトにした。	援護する			
用法	類義語	補う	支援する	援護する	かばう
			◆「支援する」は長い時間を要するが、「援護する」は一時的である。		

②名詞:フォロー

例文	私がこの仕事を続けてこられたのは、家族のフォローがあったからです。	フォローがある	支援
	保護司は少年院退所後の少年たちのフォローを任されている。		支援
	味方のフォローでゴールできた。		援護
	大切な顧客から納期の遅れを指摘されたが、上司のフォローがなかったため信用を失った。	フォローがない	援護
用法	句例	フォローがある	フォローがない
	類義語	支援	援護

★ここに注意

①フォロー／カバー

共通する意味 不都合な事態、対象の欠点や失敗などを補うこと。

異なる意味 1)「カバー」は主体も対象もヒト以外でもいいが、「フォロー」はいずれもヒトでなければならない。

例) ○このパンツスーツは背の低さをカバーすることができる。

×このパンツスーツは背の低さをフォローすることができる。

○起業に際して親が資金不足のカバーをしてくれた。

×起業に際して親が資金不足のフォローをしてくれた。

2)「フォロー」は「不都合な事態や失敗を言葉によって補い助ける」という意味でつかわれる場合があるが、

「カバー」は「言葉によって」という意味では用いられない。

例) ○上司にミスを指摘された時、先輩の山田さんが「それは私の責任です」とフォローしてくれた。

×上司にミスを指摘された時、先輩の山田さんが「それは私の責任です」とカバーしてくれた。

3)「フォロー」は「ヒトをフォローする」と言える。「カバー」は「ヒトをカバーする」と言う場合は、

「ヒトのミス等をカバーする」の省略である。

したがって、下記の「ヒトを支援する」というような例は、「ヒトのミスを支援する」とは言えないので「カバー」は使えない。

例) ○クラスの中で孤立している児童をフォローすることも教師の役目だ。

×クラスの中で孤立している児童をカバーすることも教師の役目だ。

②フォロー・カバー／サポート・バックアップ

「フォロー・カバー」は不都合な事態や誰かの失敗、欠点などを補うという意味だが、

「サポート・バックアップ」は不都合な事態や失敗、欠点とは共起しない。

例) ○後輩のミスをカバーする

○後輩のミスをフォローする

×後輩のミスをサポートする

×後輩のミスをバックアップする

「必要があれば」

B 意味 あることについて、ずっと続けて調査や観察などをしたり、裏づけを行ったりすること

①動詞:フォロー(フォローアップ)する

例文 南極の環境変化については、これからも注意深くフォローしていかなければならない。  
少子化問題を長年フォローしてきた専門家として、これから何が必要だと思えますか。  
最近、日本でも地方行政の動きをフォローする市民団体が増えてきた。  
この薬の検査結果をフォローする研究論文を発表した。  
現実の状況を学問的にフォローするのが、大学の役割です。

追跡調査する 経過観察する  
追跡調査する 経過観察する  
追跡調査する 経過観察する  
追跡調査する 経過観察する  
追跡調査する 経過観察する

用法 類義語 追跡調査する 経過観察する

②名詞:フォロー(フォローアップ)

例文 当事者の気持ちを考えない一方的な記事を発表しておきながら、フォローは全くやっていない。  
行政が電力会社の体質改善を指導したが、その後、フォローを怠っていたため大事故が起きてしまった。  
虐待事件のフォロー記事のおかげで虐待を疑う人々からの通報が増え、悲劇を減らすことができた。

追跡調査 経過観察  
追跡調査 経過観察  
追跡調査 経過観察

用法 類義語 追跡調査 経過観察

C 意味 ツイッターにおいて、自分が見たい人のツイート(つぶやき)が自分のホーム画面に常に表示されること、また、その仕組み。

①動詞:フォローする

例文 自分のつぶやきを誰かがフォローして即時につぶやき返してくれるととても嬉しい。  
いろいろな人をフォローするのは、結構暇つぶしになる。  
フォローしてくれる人の数を増やすために、つぶやく内容を広げてみた。  
初めてツイッターをするときは、誰をフォローしたらいいかわからなかった。

「言い換えはできない」  
「言い換えはできない」  
「言い換えはできない」  
「言い換えはできない」

②名詞:フォロー

例文 多くなりすぎて大変なので何人かのフォローをやめることにした。  
ツイッターでフォローを外されると悲しい。  
大好きな俳優のフォローをしているときが一番幸せだ。

「言い換えはできない」  
「言い換えはできない」  
「言い換えはできない」

用法 関連語 フォロワー